

船橋市社会科セミナー通信 第179号

1.14土 報告

勉強会会場は、「船橋勤労市民センター」になり、新事務局長の富澤眞也先生がとってくれました。今回の出席者は、①大野 肇先生(千葉県立行徳高校)と②佐藤一巳 ③富澤眞也(船橋市立芝山西小)④豊田裕美(八千代市立南高津小)⑤野宮典子(浦安市立浦安中)⑥藤木信弘()⑦円城寺淳(船橋市立坪井小)⑧田邊順基(船橋市立前原中)の各先生と⑨会長の池田義光(長野県安曇野から参加)の合計9名。今回は、残念ながらあと一人で目標の10名には達することができませんでした。

会の終了後の懇親会は、5名が参加して加賀屋で行いました。

1本目: 橋爪大三郎・大沢真幸著『元気な日本論』から

池田義光

最近読んだ2人の社会学者の討論による、世界の歴史の素養を背景にした、日本の歴史に対する考察がなかなか深かったので、今回、社会科セミナーで紹介してみました。

1 なぜ縄文土器は世界最古なのか

(1) 縄文時代の始まりはいつか

★山川出版の『詳説日本史B』

縄文文化は約1万3000年前から、水稻農耕をともなう弥生時代が始まる約2500年前頃までの期間にわたった(縄文時代)。

★教育出版の『中学社会 歴史』

縄文時代の始まり…約1万年前に氷河時代が終わると、～日本列島でも、磨製石器や土器を用いる新しい文化が発達しました。～この縄文土器を使い、人々が主に狩りや漁、採集で暮らしを営んでいた時代を、縄文時代といいます。

(2) 縄文時代の開始をつげる3つの技術革新とは?

①弓矢などの誕生 ②土器の誕生 ③磨製石器の誕生

西アジアや中国などでは新石器時代になると農耕や牧畜などの食料生産の段階に入るのに対し、日本の縄文文化は基本的には食料採取段階の文化である(山川日本史B)

(3) 日本に住む人々が定住したのはいつごろか

土器が作られた時には定住は始まっていた。わざわざ重くて壊れやすい道具を持って移動する人はいない。土器は定住している人だけが使う道具。したがって縄文時代の始まりには定住していた。

(4) なぜ水稻農耕が始まる前に定住が始まったのか

氷河時代が終わると現在に近い自然環境になった。日本列島は暑すぎず寒すぎず食物に恵まれた地域が多く生まれた。そこに人々が定住を始めた。日本列島での定住は農耕の結果ではない。日本以外の地域では、農耕が始まるまでは定住できるだけの食料がなかった。

(5) なぜ縄文土器は世界で最も古い土器なのか

土器は定住の結果生まれた。世界的には農耕・牧畜の結果定住が始まってから土器が生まれたのに対し、日本の定住は農耕・牧畜の始まる前に始まったので、縄文土器は世界最古である。

2 なぜ日本には青銅器時代がないのか

(1) 弥生時代の始まりはいつか

★山川日本史B

紀元前4世紀頃には、西日本に水稻農耕を基礎とする弥生文化が成立し、やがて東日本にも広まった。こうして北海道と南西諸島を除く日本列島の大部分の地域は、食料採取の段階から食料生産の段階へと入った。 ⇒※日本列島でも弥生文化がない地域がある

★教育出版の中学社会歴史

中国で鉄器が普及し、統一を目ざす国々の争いが激しくなった紀元前5世紀ごろ、中国の長江流域や朝鮮半島南部の人々が、戦乱を避け、新たな土地を求めて九州の北部に渡ってきました。これらの人々は、水田での稲作をはじめ、新たなつくりの土器や、金属器などの文化を日本列島に伝えました。

(2) 弥生時代の開始をつげる3つの渡来文化とは？

これらの人々(渡来人)は、①水田での稲作をはじめ、②新たなつくりの土器(弥生土器)や、金属器(青銅器と鉄器)などの文化を日本列島に伝えました。

(3) 日本に、城塞都市づくりが伝わらなかったのはなぜか

大陸や半島からの渡来人が渡来する頃には、まだ中国中原地域の城塞都市づくりが中国南部まで伝わっていなかったのでは

(4) 弥生人(弥生時代の人)の3系統とは？

①渡来系弥生人 ②縄文系弥生人 ③混血系弥生人

(5) 渡来した人々と先住民との間に戦いが少なかったのはなぜか

①渡来した人々は少数で、しかも何回にも分けて渡来した。

②渡来した人々がもっていた文化が先住民に歓迎され受け入れられた

(6) 日本にはなぜ青銅器時代がないのか

①青銅(ブロンズ)… 1)銅を主成分として錫を含む合金。2)本来は光沢があるが、大気中で酸化されて表面が緑青となる。3)本来の光沢は銅と錫の成分割合による。銅が殆どだと十円玉のような赤銅色で、それより錫が多いと黄金色、もっと錫が多いと白銀色。4)古代においては金銀に準じるものとして利用された。5)弥生時代の国産鏡は黄金色で太陽の光を摸すのでは。6)青銅は鉄に比べて融点が高い 7)青銅は銅に比べて硬い 8)青銅には加工性にすぐれ(展延性があり、鑄造に適した融点の低さや流動性があり)道具が作りやすい。9)鉄に比べて採掘可能な量が少なく、安価な鉄が生まれるまで「青銅器時代」として一時代を画した。

②青銅器時代

1)石器に代わって青銅器が主流になった歴史時代で、鉄器が現れるまで2000年あまり続いた。「石器時代」「青銅器時代」「鉄器時代」の三時期法に基づく時代区分。2)ヨーロッパ・エジプト・メソポタミア・インド・中国などに見られた 3)青銅はふんだんにあるわけではないので、農具には使わないで、武器(剣・槍・矢じり・盾・ヘルメット・胸当てなど)の製作に使われた。4)青銅の武器を持つ者は、石器や棒きれなどで武装する者がまったくかなわないほどの殺傷能力を手に入れた。5)それを背景に、青銅器の武器を持つ者は、エジプト・メソポタミア・中国などでは、権力を握り貴族社会をつくり被支配者を奴隷化した。6)日本には青銅器時代がない

③鉄器の登場

1)鉄は、鉄鉱石が銅や錫より大量にあるので、大量に採取できる。2)鉄器は安く大量に生産できる。3)鉄は安価で農具にも使えたので、農業生産力が上がった。4)農民を鉄製の武器で武装させることができる。鉄器で武装した歩兵が大量に出現。大きな盾と長い槍を持ち密集戦法でやりぶすまをつくったり、集団で鉄器の弩を持ったりして、従来の戦車や騎馬の部隊を破った。こうして鉄器時代には農民の歩兵が戦闘の主体となった。

④弥生時代中期後半から鉄器が普及し始める。鉄器の普及が稲作に与えた影響は

鉄器を手に入れた共同体では、稲作に大きな影響が出た。一つは固くて鋭い鉄器の斧・ナイフなどで木を削り板が量産できたので矢板や杭を数多く作り畦を作ることが可能になった。また、それまでの石と木の道具に加え、スキやクワの刃先に鉄を用い始めた。それにより、これまで開墾できなかった半乾田の原野を開墾し、樹木を除き、土地を平らにして、畦を築いて水路をつなげ、水田を開いていった。こうして弥生時代初期の分散した湿地型の天水田に代わって、稲作史上画期的な「人工灌漑の時代」を迎える。

⑤日本に「青銅器時代」がないのはなぜか

日本には、渡来系弥生人から、青銅器と鉄器が同時にもたらされたので、青銅器しかなかった時代がない。

⑤日本では、青銅器と鉄器はどのように使われたのか

青銅器は稀少なので実用には使われず(武具も実用ではない)主に祭器に用いられた。鉄器は大量に作られ、武器や農具など実用的なものに用いられた。

⑥日本に「青銅器時代」がなかった影響は

青銅器だけの時代がないために、青銅器時代の特徴である、マルクスの言う、古代奴隷制社会がない。普通は青銅器時代に貴族と奴隷の社会が成立し、鉄器の出現によって格差が縮小する方向に行くが、日本は「石器時代」から急に「鉄器時代」になることにより、むしろ社会の格差は拡大する。

3 なぜ日本では、大古墳が作られたのか

(1) ムラからクニへどのようにして変わったか

①教育出版の中学歴史…「むらからくにへ」

人々が稲作によって蓄え(富)をもつようになると、むらの中に、貧富の差とともに身分の区別が生まれてきました。さらに、土地や水の利用をめぐる争いから、むらどうしの戦いも起こり始めました。むらの指導者は、人々を指揮して水を引き、田をつくり、むらの祭りをを行ううちに、人々を支配するようになりました。やがてその中には、むらの財産を自分のものにし、戦いで周りのむらを従えて、各地に小さく(国)をつくるものも現れました。中国の古い歴史書には、紀元前後の頃、倭には100余りの国々があったと記されています。

②ムラとクニ

1) 山川の日本史B…「縄文時代の社会を構成する基本的単位は、堅穴住居4～6軒程度の世帯からなる20～30人ほどの集団であったと考えられている。」これをムラと呼ぶか？

2) ムラとは、家族の連合をもとにした集団とその社会(共同体)

3) 縄文時代のムラと弥生時代のムラ

縄文時代のムラは、採取生活に必要な堅穴住居4～6軒程度の世帯からなる20～30人ほどの集団

弥生時代のムラは、水稻農耕の開始により、集団がしだいに拡大し、人々にも指導者と被指導者の差が生まれた

4) クニとは、ムラの集合(連合・統合)であり、社会の中に支配者と被支配者が誕生かなり大きめのクラン(氏族)とその連合(b y 大澤真幸)

王の統治する範囲はクラン(氏族)を越えて地域に住む人々全体に及ぶ(橋爪)

5) 山川の日本史B…「小国の分立」世界各地でも農耕社会が出現し、蓄積された余剰生産物をめぐって戦いが始まった。日本列島も戦いの時代に入り、強力な集落は周辺のいくつかの集落を統合し、各地にクニと呼ばれる政治的なまとまりが分立していった。弥生時代中期の多量の副葬品をもつ甕棺や、あるいは後期の大きな墳丘をもつ墓の被葬者は、こうした小国の王であろう」

(2) 日本でのクニとクニの戦いと世界の他の地域との違いは？

①日本でのクニとクニとの戦いは世界の他の地域と比べるとぬるかった。古代の戦争はしばしば殲滅戦となる。相手のクニの構成員は基本的に殺害するか奴隷にした。そこまで戦った。日本はそこまではやらない。

②日本の戦いがぬるかった理由

1) 日本の中では異民族との戦いにならないので自分と敵という区別がぬるかった。特に中国のように遊牧民族が農耕民族に対してしかける戦い熾烈で遊牧民は容赦ない収奪者となった。

2) 日本の戦いは戦闘員が戦うだけで農民は保障されていたのではない。奴隷にはならない。勝った方につけばよい(橋爪)

(3) 古墳時代はいつからいつまで

①教育出版中学生歴史「古墳の出現」…3世紀の後半になると、近畿地方から瀬戸内海沿岸を中心とする地域に、古墳が作られるようになりました。古墳は、各地の支配者である豪族の墓です。～古墳が盛んに作られた6世紀ごろまでの時代を古墳時代といいます。

②山川の日本史B…弥生時代の後期にはすでに大きな墳丘をもつ墓が各地で営まれていたが、3世紀中頃から後半になると、より大きな前方後円墳をはじめとする古墳が西日本に出現する。古墳が営まれた3世紀中頃から7世紀を古墳時代と呼び、～

(4) 日本ではなぜ大きな古墳が作られたのか。大古墳の築造から分かること

①大古墳の築造から分かることは、それだけ大きな権力が生まれたことと、それだけ余剰生産物が生まれたこと、それだけ大きな余剰労働力が生まれたこと。

②なぜ大きな古墳がつくられたのか。それは権力の発揮を示したもので、大きな権力を発揮することで、氏族を越え地域全体にわたる大きな権力(威信)と統治の正当性を示し統合した。大きな権力が必要なもの大きな建造物には中国のような都市を取り巻く城壁もあるが、都市をとりまく城壁は日本では必要とされなかった。(橋爪：余剰労働力を威信に変換し非軍事的に消費することが目的)

③畿内地方(大和)の古墳が特に巨大であったのは

畿内地方にそれだけ大きな権力(政治勢力)があったから

(5) 弥生時代の部族国家の首長と古墳時代の各地の豪族の違い

弥生時代の部族国家の首長は、共同体の他の人々と一緒に集団墓地に埋葬されているが、古墳時代の各地の豪族は豪族個人の壮大な古墳に埋葬されている。これは弥生時代の首長は強い力と富を持ってはいても基本的に他の人々と質的な身分差は殆どないこと、一方、古墳時代の豪族は共

同体の他の人々と質的な身分差・階級差が生まれたことを意味する。

2本目：日本の歴史シリーズ「原敬内閣の内政と外交」

大野肇先生（行徳高校）

大野先生は高等学校で今年も引き続き「日本史」を教えております。その授業記録をもとに、今回も日本の歴史シリーズとして、本セミナー用に報告してくれました。

○授業ライブ ダイジェスト版 「原内閣の内政と外交」

千葉県立行徳高等学校 大野 肇

【参考文献】

『吉野作造』 吉野作造記念館 1995年
伊藤之雄 著『シリーズ日本近現代史 12 大正デモクラシー』 岩波書店 1992年
季武嘉也 著『日本の時代史 24 大正社会と改造の潮流』 吉川弘文館 2004年

【教科書】

『詳説 日本史B』 山川出版
『日本史A』 第一学習社

【授業構想】

原内閣は、1918年9月より1921年11月まで約3年2ヶ月間続いた。そこで、原内閣の時代の歩みを1時間目「原内閣の内政と外交」、2時間目「三・一独立運動と五・四運動」、3時間目「社会運動の発展」というテーマで3時間構成で単元化した。1時間目の授業では、日本が「人種差別禁止の規定を国際連盟規約の中に明文化すること」を要求した背景は、教科書の注を活用し、アメリカ移民排斥運動が激しい頃で、国際連盟が白色人種の連盟になることを恐れた結果、提出されたという説と、山東問題との取引材料として提出されたという説があることを指摘しておいた。

<ねらい>

1. 原内閣の政策の特色は、内政面では、積極政策を展開したこと、普通選挙を直ちに実施することに反対で、抑えたことであったことを理解させる。
2. 原内閣の政策の特色は、外交面では、欧米列強との協調外交をめざし、特にアメリカとの協調を重視したことである。パリ講和会議で日本の要求する人種差別禁止の規定がアメリカの反対で、国際連盟規約の中に明文化することができなくてもヴェルサイユ条約を結んだことを理解させる。

<授業の展開>

○原内閣の積極政策

T：今日は、「原内閣の内政と外交」について取り上げます。さっそく教科書P 324を読ませる。

国民の政治参加の拡大を求める民衆運動の力を目の当たりにした元老の山県もついに政党内閣を認め、1918（大正7）年9月、立憲政友会の総裁原敬を首班とする内閣が成立した。盛岡（南部）藩の家老の家柄に生まれた原だったが、華族でも藩閥でもない、衆議院に議席をもつ首相であったため、「平民宰相」と呼ばれ、国民から歓迎された。原は臨時外交調査委員会を舞台に、国際協調を軸とした対外政策を主導し、日本の満州権益開発方針についても、アメリカ・イギリス・フランスとのあいだに妥協点を見出した。

一方、原内閣は社会政策や普通選挙制の導入には慎重で、選挙権の納税資格を3円以上に引き下げ、小選挙区制を導入するにとどまったが、普通選挙を要求する運動はしだいに高まり、1920（大正11）年には数万人規模の大示威行動がおこなわれた。これを背景として、憲政会などの野党は衆

議院に男性普通選挙法案を提出するが、政府は時期尚早として拒否し、衆議院を解散した。立憲政友会は、年来の政策である鉄道の拡充や高等学校の増設などの積極政策を公約として掲げ、小選挙区制の効果もあり、総選挙では圧勝した。

T：最初の4行は、前の時間に説明した内容です。ところで、本格的な政党内閣というのは、陸軍大臣・海軍大臣・外務大臣を除いたすべての大臣において立憲政友会の政党员が任命されているからです。この原内閣の政策は、3つの特色があったと整理されています。**特色の第1は、積極政策**を展開した

ことです。**積極政策は、具体的には4つの政策を展開する**のですが、教科書には2つ出ています。何ですか。

S：鉄道の拡充や高等学校の増設。

T：そう出ています。まず**第1は、教育の充実**です。背景としては、日本も資本主義が発達してきていて、それを支え、さらに発達させるには従来のように義務教育を重視するのではなく、高等教育の充実をはかる必要があるという時代の要請がありました。具体的には1918年に大学令・改正高等学校令が出されています。せっかくだから史料集P 241 近代教育史で確認しておきましょう。現在の難関大学は、原内閣の大学令で、専門学校から大学に昇格しているのです。

その後、鉄道の拡充・産業の奨励・国防の充実について整理する。

第2に鉄道の拡充です。主要幹線の鉄道の建設が一段落したので、地方のローカル線を拡充する方針をたてます。しかし、立憲政友会の代議士やその支持者がいる地域に鉄道が拡充されることから、立憲政友会を利する利権政治だという批判を受けることになりました。

第3に産業の奨励拡充です。港湾や河川の改修を促進し、道路の新設・改築を進める。

最後に国防の充実です。陸軍25個師団、海軍の八・八艦隊の整備をめざす。

鉄道を拡充するのもお金がかかるし、港湾を改修するのもお金がかかります。しかし、1918年の段階では、まだ大戦景気が続いていて財源に多少のゆとりがあったので、万事積極的に政策を展開しようとしたのです。それで、積極政策というのです。ただし、その政策が立憲政友会に有利に展開しているところから利権政治の批判を受けることになります。もっとも原首相は先を読んでいたといわれます。教育の充実・鉄道の拡充・産業の奨励と国防の充実は両立しないと予想していたそうです。今は、元老の山県の意向をくんで国防の充実を掲げているが、大戦終了に伴って軍縮を求める国際的な動きが出てくるから、それを利用して国防の充実を抑制し、できる限り教育の充実・鉄道の拡充・産業の奨励を実現しようと内心考えていたようです。

○普選運動を抑える

T：さて、原内閣の政策の特色の第2は、普通選挙を直ちに実施することに反対で、抑えたことです。

この頃、納税額に関係なく誰でも普通に選挙できることを要求するいわゆる普通選挙が盛んになっていました。理論的な指導者は、吉野作造です。重要な思想なので、史料集に基本史料として掲載されています。史料集P 43を開けてください。吉野作造は、宮城県の古川出身で東京大学を卒業した後、中国の袁世凱の家庭教師を務めた後、東京大学の法学部助教授としてヨーロッパに留学します。帰国後、1916年1月に『中央恋論』という雑誌に「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」という評論文を書きました。重要な資料ですので、全文読んでもらいます。「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」は、アンダーラインを引いておいてください。史料も◎でチェックです。

民本主義という文字は、日本語として極めて新しい用例である。従来は民主主義という語を以て普通に唱えられておったようだ。時としてはまた民衆主義とか、平民主義とか呼ばれたこともある。しかし民主主義といえば、社会民主党などという場合におけるが如く、「国家の主権は人民にあり」という危険な学説と混同され易い。また平民主義といえば、平民と貴族とを対立せしめ、貴族を敵にして平民に味方するの意味に誤解せらるるの恐れがある。独り民衆主義の文字だけは、以上の如き欠点はないけれども、民衆を「重んずる」という意味があらわれない嫌いがある。我々が視て以て憲政の根底となすところのものは、政治上一般民衆を重んじ、その間に貴賤上下の別を立てず、しかも国体の君主制だと共和制だとを問わず、普く通用するところの主義たるが故に、民本主義という比較的新しい用語が一番適当であるかと思う。

[民本主義の]定義は自ら二つの内容を我々に示す。一つは政権運用の目的即ち「政治の目的」が一般民衆お利福に在るということで、他は政権運用の方針の決定即ち「政策の決定」が一般民衆の意嚮に拠るということである。これ実に民本主義の要求する二大綱領である。

ここで簡単に民本主義について説明する。

- ・デモクラシーは、民主主義と訳せるが人民主権と受け取られ、帝国憲法の天皇主権と相容れない。
- ・憲法の政治の根底は、一般民衆を重視している。それを踏まえると、民本主義と訳するのが適切である。

デモクラシー
民主主義（人民主義）×
↓
民本主義（天皇主権）◎
①普通選挙
②政党内閣

- ・民本主義においては、政治の目的は民衆の幸福を実現することである。幸福を実現する政策をするには、政党内閣が必要である。
 - ・幸福を実現する政策を決定するには、民衆の意向を知る必要がある。そのためには、民衆の意向を示す普通選挙が必要である。
- T：要するに帝国憲法の天皇主権の問題に立ち入ることなく、「デモクラシー」を実現しようとしたものです。具体的には、普通選挙を前提とした政党内閣の実現です。これが「大正デモクラシー」の理論的根拠となり、普通選挙運動が盛り上がります。そして、

原内閣で、政党内閣は実現します。そうすると、次は普通選挙です。民衆は原内閣に期待しますか、期待しませんか。

S：期待する。

T：実際はどうだったのでしょうか。それでは、史料集で確認してみましょう。『原敬日記』です。私は、岩手県盛岡市の原敬記念館で日記を見たことがあります。個人的なにつきではなく、当時の政治や社会のことが克明に記されています。この時代の第一級の史料といえるものです。読んでみます。

判断して見てください。「階級制度打破と云ふが如き、現在の社会組織に向って打撃を試みんとする趣旨より納税資格を撤廃すと云ふが如きは、実に危険極まる」。原首相は、納税額を撤廃する普通選挙に賛成していますか

S：賛成していない。

T：普通選挙を現在の社会組織に打撃を与えるとして、賛成していません。時期尚早として、納税額を10円から何円に引き下げるにとどめましたか。

S：3円。

T：3円に引き下げます。納税額の3円というのは、単純化すると自作農の多数が選挙権を得るというもので、立憲政友会の支持者が多かったといえます。そして、一般に多数党に有利だといわれる選挙制度を導入しました。今までは府県単位の大選挙区でした。現行の衆議院もこの制度です。

S：小選挙区制。

T：そうですね。結局、1920年の選挙では、立憲政友会が464議席のうち278議席を獲得して、衆議院の絶対多数を占めました。もっとも近年の研究では、小選挙区制で立憲政友会が勝利したわけではなく、立憲政友会を支持する自作農にまで選挙権を拡大したことが勝因だとされています。

○パリ講和会議

T：原内閣の政策の特色の第3は、欧米列強との協調外交をめざし、特にアメリカとの協調を重視したことです。そうしたことから第一次世界大戦がドイツの敗北で終了すると、1919年にパリ講和会議が開かれますが、日本も参加します。

これ以降、ウィルソンの14カ条、ヴェルサイユ条約などについて整理する。

【ウィルソンの14カ条】アメリカのウィルソン大統領の14カ条をもとに講和会議が開かれた。14カ条は、秘密外交の廃止、軍備縮小、民族自決の原則に基づく植民地問題の公正な解決、国際連盟の設立などからなっていた。賠償問題には触れていなかった。

【原内閣の講和会議への方針】日本は、①山東省の旧ドイツ権益を日本が継承すること。②赤道以北の旧ドイツ領南洋諸島を日本へ割譲すること。③人種差別禁止の規定を国際連盟規約の中に明文化すること。を三大要求として臨んだ。日本は西園寺公望と牧野伸顕らを全権としておくれた。

【ヴェルサイユ条約】ヴェルサイユ条約は、ドイツ側の植民地を放棄させ、巨額賠償を課す厳しいものであった。日本の要求は、南洋諸島が国際連盟の委任統治の形で認められ、山東省については中国の代表が民族自決と領土の保全の原則から中国への直接返還を強く主張したが、日本は強硬姿勢を貫きほぼ全面的に認められた。

【国際連盟】1920年に国際紛争の平和的解決と国際協力のための機関として設立される。日本も英・仏・伊とともに常任理事国として参加する。提唱国のアメリカは、上院の反対で参加せず、本部はスイスのジュネーブに置かれた。付属機関として、国際労働機関（ILO）が設立された。なお、人種差別禁止の規定は、アメリカが人種問題は国内問題で内政干渉は許さないと、反対し盛り込めなかった。（教科書P326注②）

<板書> 原内閣の内政と外交

<内政>

1. 積極的な政策の展開〔利権政治〕

- ①教育の充実（大学令）
- ②鉄道の拡充
- ③産業の奨励
- ④国防の充実

2. 普選運動の盛り上がりを抑える

理論的根拠 吉野作造の民本主義

—— 普通選挙
政党内閣

- ①有権者の納税資格を直接国税 10 円を 3 円に引き下げる
- ②立憲政友会に有利な小選挙区制を導入する

<外交>

1919（大正 8）年 1 月 パリ講和会議に参加〔全権 西園寺公望〕

6 月 ヴェルサイユ条約を結ぶ

- 内容①ドイツの植民地の放棄と巨額の賠償を決める
②旧ドイツの権益をにほんが受け継ぐ
（山東省・赤道以北の南洋諸島）

1920 年 国際連盟に常任理事国として参加

- 契機 アメリカのウィルソン大統領の 14 かの提唱
本部 スイスのジュネーブ
問題点 アメリカは上院の反対で参加せず

3本目：学習指導案「小学校5年：環境に配慮した森林資源の利用」

円城寺淳先生（船橋市立坪井小）

5年目の先生の学習指導案検討会から、「小学校5年：環境に配慮した森林資源の利用」について、社会科セミナーで紹介してくれました。

この先生はある研究授業で、割り箸を使った授業展開があり、その検討会で講師がその授業を褒めていたので、自分も割り箸を使った授業展開を試みたいと考えたそうです。

本時のねらい：間伐材を使った割り箸から、環境に配慮した森林資源の利用について考える。

本時の展開

1 課題提示

- (1) 国産の割り箸と外国産の割り箸を見せる。
- (2) 「日本の森林にとっていいのはどちらの割り箸でしょう」

2 予想を発表する

3 答えを発表し、学習問題を立てる

どうして国産の間伐材を使ったわりばしが日本の森林によいのか考えよう

4 資料を提示し、間伐材について考える。

5 分かったことを発表する

6 間伐の働きについてまとめる

国産の間伐材を使ったわりばしがどうして日本の森林によいかというと、処分するはずの木を再利用していたり、間伐することによって森が荒れるのを防いでいるから。

7 次時の予告をし、林業につなげる。

【会員から】

- 国産の割り箸と外国産の割り箸とはどう違うのか？→中国産はザラザラしているが日本産はツルツルしている。
- その違いはどこから来るのか？
- そもそも両者の違いは、授業のどこにつながるのか？「日本の森林にとってどちらがいいか」にはつながらないようだ。それなら割り箸を見せた意味がない。
- 児童が、国産だと日本の森林を伐採してしまうが、外国産なら日本の森林を伐採しないので、日本の森林にはいいだろうと考えるだろうということか？それなら、割り箸を見せた意味がない。
- 最初の提示が「日本の森林にとっていいのはどちらの割り箸でしょう」なら、答えを教えずに、学習問題はその間にして、児童が調べてその答えを出す方がよいだろう。
- その方が間伐に対する児童の誤解を解くことになり、児童にとっておもしろい学習活動になる。
- 本時は、これで終わらずに、ではなぜ日本では間伐が進まない（外国産の割り箸を使ったりする）のかを考えさせるとよい。
- 教科書をみるとこのところは、森林の働きを学ぶようになっている。そもそも、本時のねらいはこれでいいのか？
- 単元全体のねらいから、本時のねらいを考え、それに基づいた本時の授業展開になるはずで、初めから割り箸を使った授業をしたいから本時展開を考えただけでは、逆転している。
- 指導案検討の時に、授業展開をまず考えてから、本時のねらいを考えたり、単元全体のことをあともわしにするような検討会をみかけるが、逆転している。

4本目：学習指導案「中学校1年：揺れ動く武家社会と政治」から

田邊順基先生（船橋市立前原中）

田邊先生が先日、千教研船橋支会の中教協の授業研の授業者を担当して、研究授業を行いましたので、その時の学習指導案を資料に、当日の感想と反省を報告してくれました。

【授業者から】

- 本指導案は単元観から力を入れて記述したが、単元観が少し長くなりすぎた。もっとスッキリさせたかった。
- 事後検討会では、単元観や単元の構造図、生徒の実態などの単元についてや指導観などについてはほとんどコメントがなかった。殆どが本時展開についてだった。
- 中教協部会の事前検討会で、主に本時展開について意見がだされ、詳しく検討していただいたが、自分が、本指導案の単元観と単元の目標から、なぜその本時目標になるのか、本時展開についても、借り物で自分のものにしきれなかったし、納得できなかった。
- 本時展開については、元寇が元へ与えた影響について考えさせるために、資料④⑤⑥を示したが、あまり適切な資料ではなく、生徒もつかみきれなかったようだ。

【セミナー会員から】

- 本学習指導案については中心概念がすばらしい。元寇から戦国時代までという単元の考察にあたり、中心概念を①この時代は変化の激しい時代だった②東アジアとの関係が深かった、との二つでとらえたのがすばらしい。そのうえで、生徒にこの①②について、具体的に指摘できるようにする学習を組むという考え方でよかった。
- 学習指導案を書くにあたって、よくあるような本時展開の思いつきから書くのではなく、単元観から書いたのは本来の学習指導案の書き方であり、よかった。
- 単元の中心概念と単元目標及び単元の構造図から考えると、本時に関わる単元の計画や本時目標が合わない。本時も中心概念につながるように、中心概念の一部をつかませる時間にしなければならない。本時は中心概念の①時代の変化：鎌倉幕府の変化、と②東アジアとの関係：日本に元が攻めてきた、を扱うはずの時間だ。
- 本時目標のうち、元寇が元へ与えた影響を理解させたり、関心を深める意味が分からない。単元の中心概念とは関係ないし、第一、元寇が元へ与えた影響とは何か、またそれを示す資料や根拠はあるのか。
- 3本目の学習指導案の検討もそうだったが、初めに本時展開ありきで、単元観や単元目標から本時目標を設定して本時展開を考えていないで、元への影響を考えさせたらという思いつきから出発して

いるようで、残念だ。この点は、船橋や近隣市全体の現状に対する問題となるようで、心配。
○田邊先生は、本指導案の作成に非常に意欲的に取り組み、単元観と中心概念からすばらしく、生徒の実態、指導観、単元目標、単元計画等もしっかり書いていただけたのに、本時目標と本時展開までそれが結びつかなかったのが、非常に残念。

5本目: 知っ得ニュース 48

池田義光

今回も会員の皆さんが知っておくべきニュース、知って得するニュースをとりあげて、その解説を行いました。「知っ得ニュース」も毎月1本報告して今回で48回目になりました。

[1] TV番組「ガイアの夜明け」から

1 最近、世界的にタラバガニ・ズアイガニなどの品不足が起こっているのはなぜ？ 対策は？

(1) 最近、カニの漁獲量が減っている

カニの世界の三大漁場、ロシアのサハリン沖、アラスカ沖、カナダ沖で、近年世界のカニの需要増によるカニの獲りすぎの心配から、漁獲制限がなされるようになった。

(2) 最近、カニの需要が急に増大

アジア（特に中国）で日本旅行をきっかけにカニの旨さを知り、カニの消費量が急増し、カニの奪い合いになっている。

(3) 日本のある商社は、ノルウェー沖でのカニ漁に力を入れ始めた。

2 最近、世界的に鯖の品不足が起こっているのはなぜ？ 対策は？

(1) 最近中国で急速に鯖の需要増（健康志向で食用も増えたが、キャットフード用が増加）

(2) 中国漁船の大集団が、公海で鯖の乱獲

(3) 日本の九州大学で、鯖の完全養殖に成功

3 日本の一流レストランやホテルの多くが、最近、冷凍パンを取り入れた理由は？

(1) 従来の冷凍パンより格段に味がよくなった。パンにかける手間を大幅に省ける（3分30秒）。

(2) 従来の冷凍パンとの違いは？

① 従来は生地を冷凍したため、パンにひびが入ったり、味が落ちたりしたが、焼いた後で凍らせたパンは格段に味がよくなった。

② 群馬県桐生市のスタイルブレッドという小さなパン屋が始めた

パンは焼きたてが命。冷めるとすぐに味が落ち、売れなくなる。→-20度以下で急速冷凍すると組織が壊れない→冷凍なら3分30秒焼けば常にできたてが食べられる→賞味期限120日（120日経ってもできたてのパンを味わえる）。→さらにこだわりの素材で製造すれば味が良くなる。

③ そこで家庭用冷凍パンとしてイオンに出品 →冷凍じゃないパンより美味しいと好評

4 日本の冷凍食品の歴史は？

1930年、日本初の市販冷凍食品誕生…苺をつぶして冷凍したもの

1964年、東京オリンピック選手村で、冷凍の肉や魚を採用

1975年、冷蔵庫の普及率96%に達する

1987年、電子レンジの普及率が50%を越える

1994年、電子レンジ対応のコロッケ（レンジで解凍だけすればいい）を発売

1999年、自然解凍の冷凍食品登場（冷凍のまま弁当に入れて食べる時には解凍されている）

5 関西大学の研究室が開発した魔法の液体とは？

(1) この液体を加えて作った冷凍水餃子を、道場六三郎が普通の餃子よりうまいと絶賛

(2) ハンバーグ状に成形した挽肉にごく少量の魔法の液体を加えてフライパンであげて、すぐに冷凍。

この液体を加えないと肉汁が表面にしみ出て凍って白くなるが、液体を加えた物は肉汁がでないので普通のハンバーグに見える。→それを切ってみると、液体を加えない方はパサパサなのに、液体を加えた方は肉汁がしみ出る。

(3) 白玉に、魔法の液体を加えないと弾力を失うが、液体を加えた方は弾力を保つ

(4) この魔法の液体とは、不凍物質

① 通常、物体を冷凍すると中の水分が凍って組織を破壊し、解凍すると水分が流れ出てしまう。

- ②不凍物質の液体を加えると、冷凍しても氷の結晶の成長を抑えるので組織が破壊されず、解凍しても水分が流れ出ない
- ③不凍物質は 1969 年に南極に生息するコオリウオの血液から発見されたが数が少なく貴重だった → 関西大学研究室は冬野菜 20 種を徹底研究してカイワレダイコンとエノキダケからも不凍物質を発見し量産化の見通し
- (5) さらに、コーヒーかすから抽出した液体は、冷凍しても氷の結晶をそもそもつくりださないことを発見 (→ 凍らせない冷凍技術の開発)
 - ①丹波の黒豆を普通に冷凍すると解凍後ベチャツとして味が落ちる → 枝豆の収穫前に、コーヒーかすから抽出した液体を 1000 倍に薄めたものを散布する → 見た目のできばえに差はないが冷凍しても味は落ちない。
 - ③レタスの水耕栽培にコーヒーかすから抽出した液体を加えると、零度以下でも凍らないレタスができる。

[2] その他

1 米ロ報復合戦とは？

- (1) オバマ政権が、米大統領選へのサイバー攻撃にはロシア政府の関与があったと断定したことで、米ロ政府の報復合戦という危険な状態に陥った。
- (2) 米大統領選で、民主党とクリントン候補に対しサイバー攻撃があり、流出した情報がトランプ候補のクリントン候補攻撃に使用されたと発表された。
- (3) 米政府はサイバー攻撃にロシア政府が関与したと断定して、スパイと認定した 35 人の駐米ロシア外交官の国外退去を通告。これに対し、ロシアのプーチン大統領は、報復措置として米側と同じ 35 人の駐ロ米外交官の国外退去を打ち出した。
- (4) トランプ次期大統領はこの問題に対し、「ばかばかしい」「陰謀だ」「もっと大きく良いことに関心移すべきだ」として一蹴。
- (5) もともと反ロシアの立場をとる共和党主流は、オバマ大統領の措置は不十分、「議会でより強い制裁を科す」と主張している。

2 シリア内戦の現在の情勢は？

- (1) アサド政権がロシアの援助で、北部の最大都市アレッポから反体制派を追い出してほぼ制圧した。これでアサド政権側は人口の多い主要都市をすべて押さえたことになり、軍事的優位をほぼ固めた。
- (2) I S の勢力がシリアとイラクで減退している
- (3) クルド勢力が北部で勢力を拡大している
- (4) トルコ軍が北部に展開している
- (5) ロシアとトルコの協力で、アサド政権と反体制派との間に停戦が合意し、12 月 30 日午前 0 時から停戦が始まり、両者の戦闘は概ねおさまっている。この停戦から I S とシリア制服戦線(旧ヌスラ戦線)は除外。クルド人勢力は不参加。

3 天皇退位問題の現在の情勢は？

- (1) 政府の「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」は、特例法を軸に今の天皇陛下に限って退位を可能とするよう政府に求める方針。皇室典範の改正には、女性天皇問題や女性宮家の創設問題まで論点が広がり法整備に数年を要するなど、問題が多いので、高齢による退位に絞って特例法を検討すべきとしている。
- (2) 政府はこれを受け、公的行為を大切にしてきた現天皇の特殊な事情として、将来の先例にならぬように、現天皇に限って退位を認める特例法を検討している。
- (3) 民進党や共産党は、皇室典範の改正を求めている
- (4) 世論調査では、国民の 9 割が天皇退位を認めるに賛成、6 割が皇室典範改正を求めている。
- (5) 今後の予定としては、
 - 春頃、有識者会議が提言を発表予定
 - 5 月頃、政府が天皇退位を認める特例法案を国会に提出予定

4 12月15・16日の日露首脳会談で、北方領土問題は進展したのか？

- (1) まったく進展せず、期待はずれと見る。
- (2) 安倍首相は成果を強調する
 - ① 平和条約の締結問題を解決する双方の決意を確認 (1956 年の日ソ共同宣言では、平和条約締結後に歯舞・色丹を引き渡すと約束)
 - ② 「8 項目の経済協力プラン」に基づく 68 事業の推進で合意したが、共同経済活動は平和条約の締結問題に関する双方の立場を害さないという認識で一致し、北方 4 島で共同経済活動を行

うための「特別な制度」について交渉を開始する。

③元島民の墓参など自由往来の改善を検討することで合意した。

(3) プーチン大統領は、日露間には領土問題はないとした。その上で日米安保条約に言及し、将来米軍基地が置かれる可能性があるなら返還などとんでもないと主張。

5 12月の安倍首相の真珠湾訪問の歴史的意義は？

- (1) 安倍首相はオバマ大統領とともにハワイ真珠湾を訪問し、慰霊碑に花束を捧げ、演説を行った。
- (2) 1941年12月8日の日本軍による真珠湾攻撃は、アメリカに多大なる被害を与え、「ノーモーアパールハーバー」は太平洋戦争中のアメリカ人の合い言葉になった。アメリカ人からは、その反省や謝罪があるか期待されたが、歴史の反省に触れられることはなく、慰霊の言葉と和解の力が協調されただけだった。
- (3) それでもアメリカの主要紙は、これを好意的に取り上げたが、韓国や中国やアジアの国々は、同じ戦争で被害を受けたアジア諸国のことに一切触れていないと批判。

6 韓国の朴大統領の弾劾問題の現状は？ 何が問題になっているのですか？

- (1) 韓国の朴槿恵大統領に対する野党提出の弾劾訴追案が、12月9日に与党の半数の賛成を得て、国会本会議で可決された。これにより朴大統領の権限は即日停止され、黄教安(ファンギョアン)首相が職務を代行することとなった。今後は憲法裁判所が大統領を弾劾するかどうかを180日以内に判断する。弾劾されれば朴大統領は罷免される。
- (2) 朴槿恵大統領への弾劾理由は、チェ・スンシル被告に対して私的な人間関係から国家の機密情報をもらし国政への介入を許したこと、財団への資金集めに大統領の権力を利用して財閥系企業から資金を得たことなどが疑われている。他にチェ被告の娘の大学不正入学問題で国民の怒りは頂点に達した。

7 カジノ解禁法が成立したが、その問題点として指摘されたのは？

- (1) 昨年12月にカジノ解禁法が成立した。これにより政府はIR(カジノを含む統合型リゾート)の整備法の提出が義務付けられた。
- (2) カジノ解禁法の問題点として指摘されたのは
 - ①ギャンブル依存症の増加とその対策。今でも500万人いるのに。
 - ②青少年への悪影響。IRだからなお悪い。
 - ③犯罪組織への影響や資金洗浄問題
 - ④言ってるほど経済効果は大きくない。
 - ・経済効果にかかわる客は富裕層だが、特に中国経済に陰りがみえすでに頭打ち
 - ・世界のカジノの過当競争。さらに韓国で数か所計画がある。すでにつぶれた所もある。
 - ・カジノは海外でも旅行客の人气が落ちている
 - ⑤地域経済の活性化にはつながらない
 - ・カジノの客は優待割引でIR内のホテルや施設を利用できる。
 - ・逆に地域住民が周辺の店から流れる

3月セミナー予定 3月4日(土) 1:00~

**会場にご注意！ → 船橋市勤労市民センター
2F 第2講習室**

①日本の歴史：大野肇 ②知っ得ニュース 池田義光 ③『元気な日本論』から
④その他報告を募集しています

※終了後 **<懇親会>**

[お知らせ] 一昨年度4月から、「社会科セミナー通信」の掲載と諸連絡は「船橋市社会科セミナー」のホームページで行っております。〈船橋市社会科セミナー〉で検索できます。